

平成18年9月15日

## XBRL大阪セミナー 講演資料

地方税ポータルシステム

# eLTAX(エルタックス)の概要と ご利用について

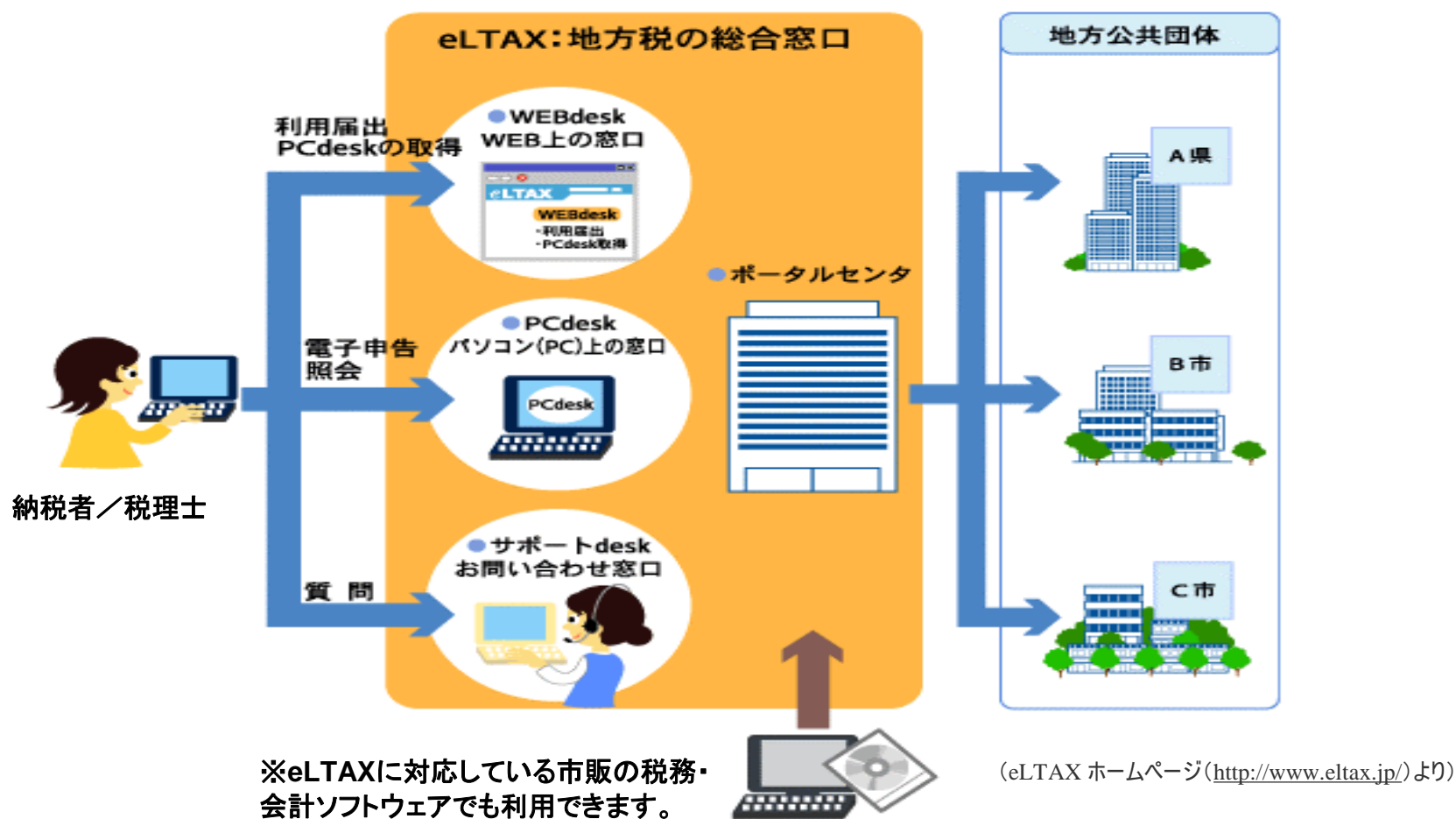
社団法人 地方税電子化協議会

Copyright(C)2006 社団法人 地方税電子化協議会

1. 地方税ポータルシステム（eLTAX）とは
2. eLTAX導入の背景と目的
3. eLTAXの運営組織
4. 運用開始団体、利用可能時間
5. 利用状況
6. eLTAXにおけるXBRLの利用  
(参考)eLTAXで使用可能な財務諸表
7. 地方税電子申告の流れ
8. 利用開始の手続き
9. 電子申告の手続き
10. eLTAXの今後と将来像

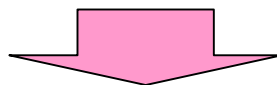
# 1. 地方税ポータルシステム(eLTAX:エルタックス)とは

- 地方税ポータルシステム(eLTAX:エルタックス)は、地方税における手続きを、インターネットを利用して電子的に行うシステムです。



## 2. eLTAX導入の背景と目的

2001年 e-Japan戦略 「5年以内に世界最先端のIT国家になることを目指す」



電子政府・電子自治体施策の推進

### ○納税者(国民)のメリット

- ・書面にて個々の地方公共団体に対して行っていた地方税の手続を、電子的な一つの窓口から、自宅・オフィスで、いつでも行うことができる。

### ○地方公共団体のメリット

- ・申告書受付等の内部事務の省力化により、行政事務の簡素化・効率化(行政改革)が可能になる。

### 3. eLTAX の運営組織

## eLTAX の運営組織「社団法人 地方税電子化協議会」

### 設立の経緯と目的

地方税に係る電子化の推進とeLTAXの開発および安定的な運営を目的として、地方公共団体の相互協力の基本理念のもと、平成15年8月に任意団体として設立されました。

その後、事業の推進にあたり、

- 組織と事業の安定性の確保と社会的信用の獲得
- 全国の市区町村への普及促進

を目指し、平成18年4月より組織を社団法人に改めています。

### 運営団体

「社団法人 地方税電子化協議会」は、地方税の電子化に取り組む全国の地方公共団体および関係団体により運営されております。

(平成18年8月末時点の運営団体:47都道府県および17市)



## 4. 運用開始団体、利用可能時間

### eLTAX 運用開始団体(平成18年8月現在)

46の都道府県 ※1

13の政令指定都市 ※2

(札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、広島市、北九州市、福岡市)

※1 新潟県は平成18年10月に運用開始予定

※2 静岡市および堺市は平成19年1月に運用開始予定

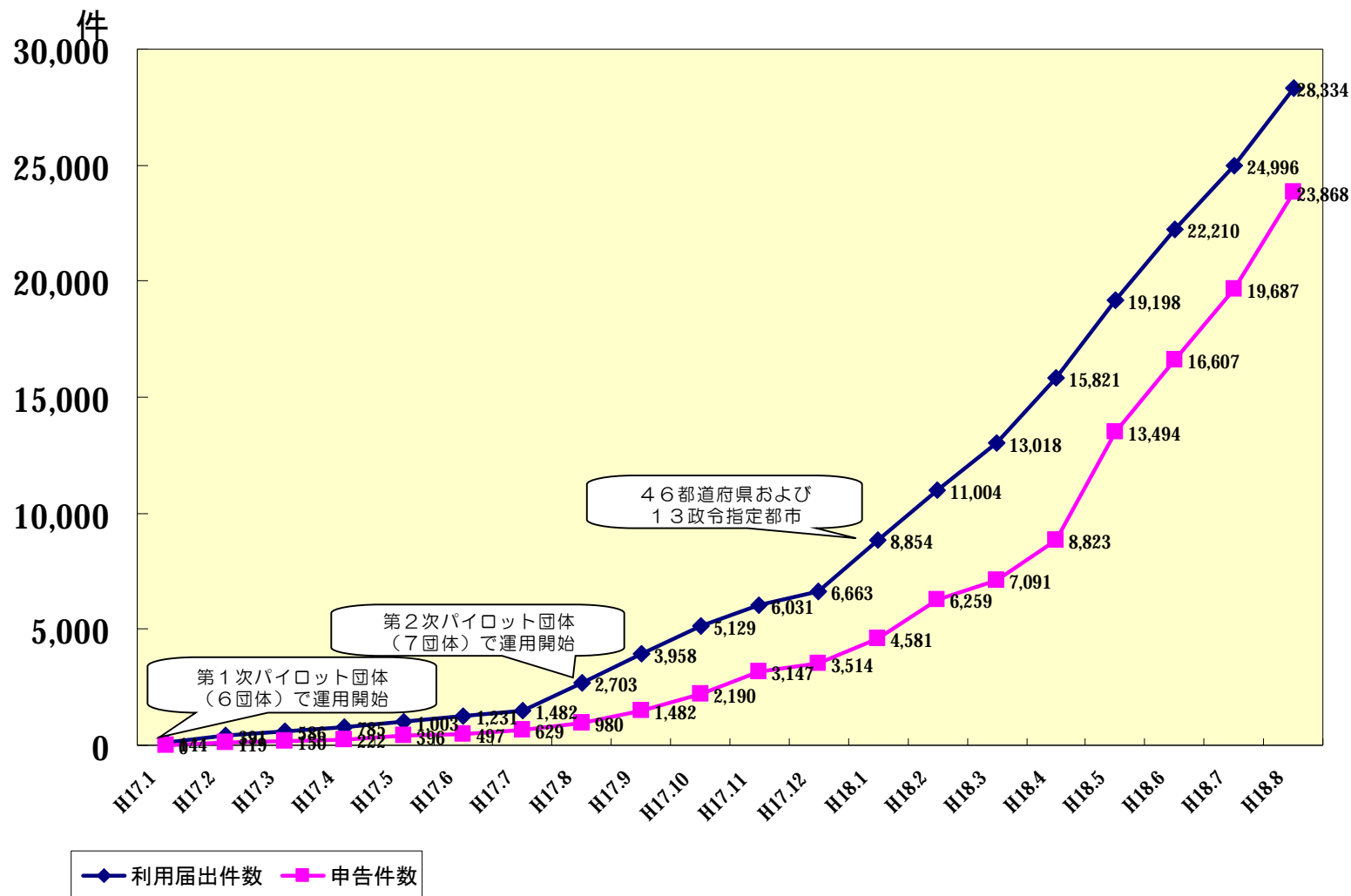
※3 一般市のうち相模原市(神奈川県)は平成19年1月に運用開始予定(秋田市は日程調整中)

### eLTAX利用可能時間(平成18年8月現在)

利用可能時間	月～金(祝日等を除く) 8時30分～20時
サポートdesk利用可能時間	月～金(祝日等を除く) 8時30分～20時

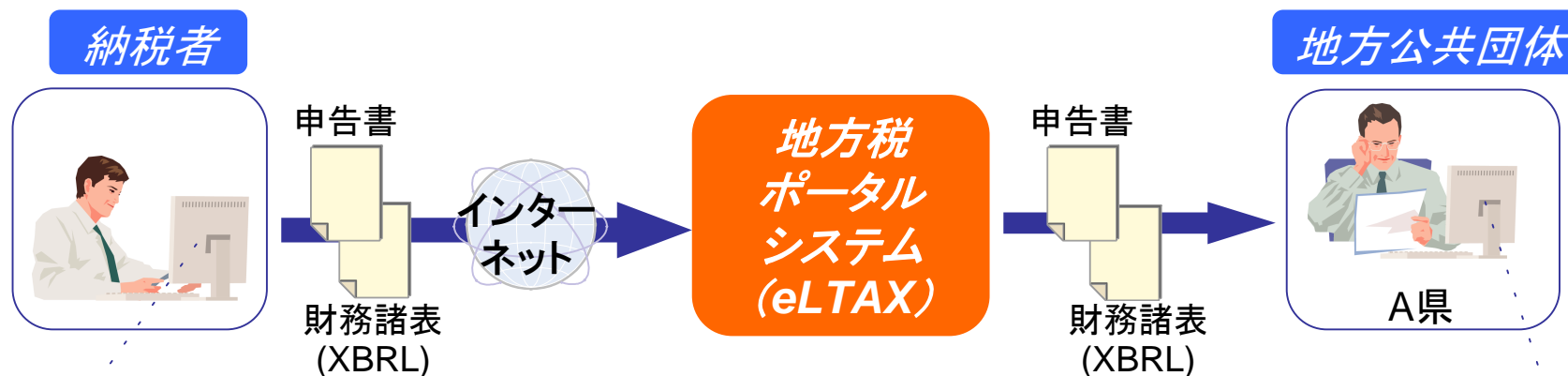
※利用可能時間は今後拡大を検討中です。

## 5. 利用状況



## 6. eLTAXにおけるXBRLの利用

### 財務諸表(XBRL形式)の流れ(イメージ)



◆電子申告の際に財務諸表  
(XBRL形式)を申告書に添付  
※市販の税務・会計ソフトウェア等で作成

◆送付された財務諸表を  
XBRL表示ツールで確認

対象税目 : 法人都道府県民税・法人事業税・法人市町村民税がXBRLの利用に対応

財務諸表の電子化がXBRLで標準化されたため、電子ファイルによる提出が可能となる。  
→財務諸表を紙で郵送する必要なし！



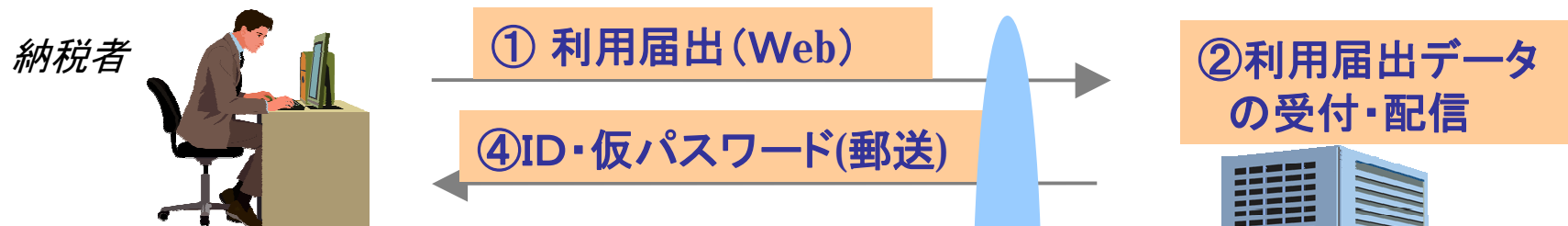
## (参考)eLTAXで使用可能な財務諸表

### 電子申告データへ添付可能な財務諸表(XBRL形式)

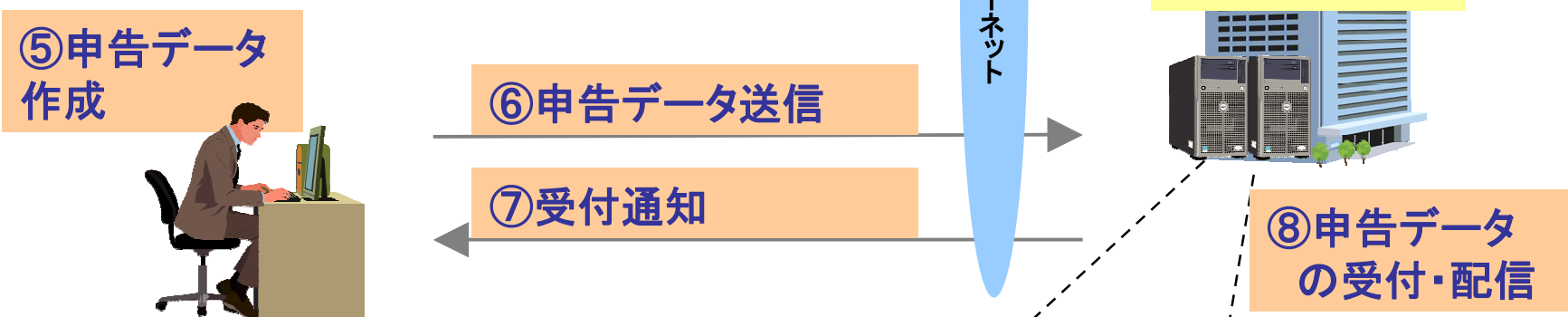
帳票名称	
貸借対照表	現状の添付可能帳票
損益計算書（製造原価報告書等を含む）	
損益金の処分表	
株主資本等変動計算書	新会社法対応として追加
社員資本等変動計算書	
個別注記表	

## 7. 地方税電子申告の流れ

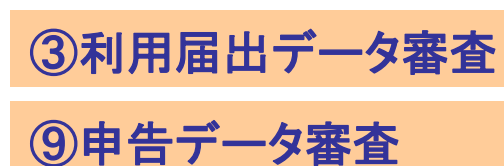
### I 利用届出



### II 電子申告



### 【地方公共団体での審査事務】



## 8. 利用開始の手続き

### eLTAX を利用できる方

- \* 申告手続を行う納税者
- \* 税理士及び税理士法人等の税務代理業務を行う方

### 利用準備の手順

**1 電子証明書  
を取得する**

公的個人認証等の  
電子証明書を事前  
に取得します。

**2 利用届出を  
行う**

eLTAXのホームペー  
ジから必要事項を  
入力して、利用届  
出を行います。

**3 利用通知書  
を受け取る**

地方税電子申告の  
利用者ID等が記載  
された「利用通知  
書」が郵送されます。

**4 PCdeskを  
入手する**

利用者ソフト  
(PCdesk)をホーム  
ページからダウンロ  
ードして入手します。  
(CD-ROM請求も  
可能です。)

## 9. 電子申告の手続き

利用可能な申告手続き(平成18年8月現在)

【都道府県税】 ・ 法人都道府県民税

・ 法人事業税

【市町村税】

・ 法人市町村民税

・ 固定資産税 (償却資産)

### 電子申告の手順

1

**申告データの  
準備**

利用届出時に入力した情報等を基に、申告データの雛形を作成します。

2

**申告データの  
作成**

Pcdesk又はeLTAXに対応した市販の税務・会計ソフトで申告データを作成し、電子署名を付与します。

3

**申告データの  
送信**

利用者ID・暗証番号を入力してポータルセンタにアクセスし、申告データを送信します。

4

**受付結果の  
確認**

申告データの受付結果や送信データの内容を、メッセージボックスから確認します。

## 10. eLTAX の今後と将来像

eLTAX は地方税の総合窓口を目指します。

### eLTAXの今後の拡大構想

#### ①提供サービスの追加

◆平成19年度以降、順次対応予定

○申告税目の追加

- ・個人住民税(給与支払報告書等の特別徴収に関する手続)
- ・事業所税

○電子納税

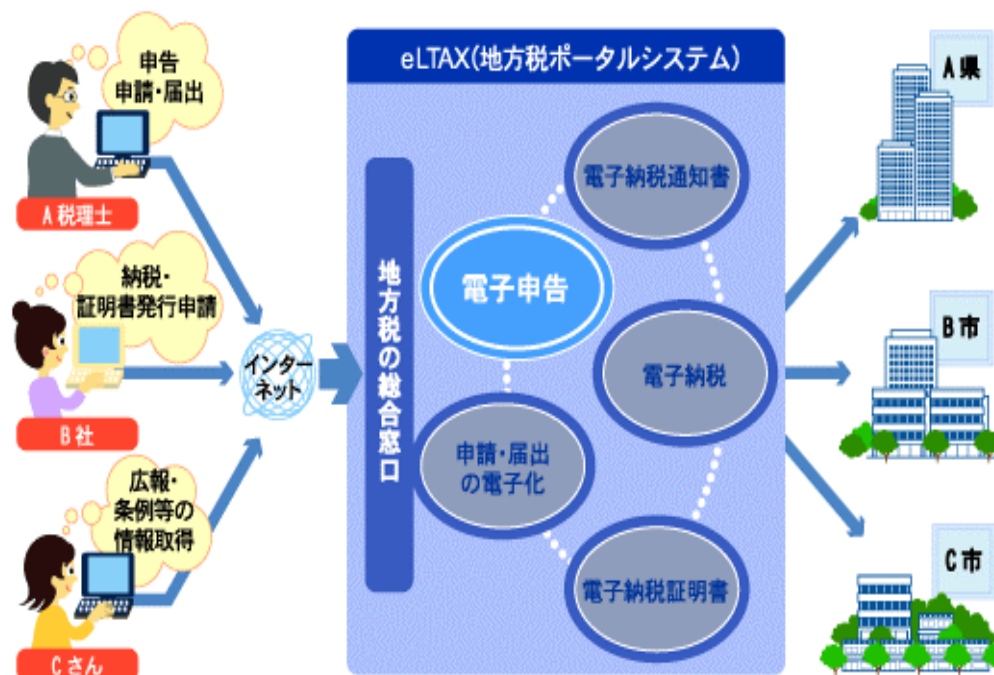
○地方税に係る申請・届出の電子化

#### ②eLTAX運用団体の拡大

◆平成18年度以降

- ・政令市以外の全国の市区町村へ拡大
- ・市町村共同利用向けサービスの整備

eLTAX将来像イメージ



(eLTAX ホームページ(<http://www.eltax.jp/>)より)

➤ 詳しい情報、お問い合わせはこちらまで



のご利用時間 8:30～20:00(土日祝、年末年始を除く)

もっと詳しい情報はホームページへ

<http://www.eltax.jp/>

お問い合わせは電子メールまたはお電話で

**電子メール** ● eLTAXホームページの「お問い合わせ窓口」から、問い合わせ事項等を入力してください。(24時間受付)

**電 話** ● ハイシンコク  
**0570-081459** ※全国一律市内通話料金  
受付時間／8:30～20:00(土日祝、年末年始を除く)

※IP電話やPHSなどをご利用の場合  
03-5339-6701 ※通常通話料金